

編集後記

不思議なもので、オバマ大統領が就任するまでは、アメリカのみならず世界が熱狂している状況を、多くのマスコミが取り上げていましたが、就任後の情報はすっかり少なくなりました。一方、未曾有（みぞう）の不況は、連日全世界から種々の情報が入ってきます。自動車産業等に比べて報道があまりされない建設業も、今年からボディーブローのように効いてくると言われています。ボディーブローを少しでもかわすためには、国内だけではなく、国外からも幅広い情報を早期に収集し、対策を実践することが大事になると評論家は述べています。

この2月号には、誌上初めて（と思われる）、海外からの報文が掲載されております。ミュンヘン工科大学トーマスボック教授の「ドイツの建設産業における構造変化とテクノロジー利用」がそれです。ご存知の方も多いと思いますが、ボック教授は東京大学大学院を卒業後、しばらくは国内のゼネコンに籍をおいていました。ボック教授の専門は生産シ

ステムで、ロボットや機械を利用して、施工効率を向上させる研究等を行っていました。ドイツのみならず、ユーロの学術評価委員を務めるなど、現在でも世界で活躍しています。報文をお読みいただければ分かりますが、ご多分に漏れず、ドイツも建設不況下にあり、衰退が懸念されているようです。しかしそれらの懸念を、長期的対策と視野で克服していく決意が述べられています。海外情報のひとつとして、皆様のご参考になれば幸甚です。

特集は「建築」です。巻頭言は（社）公共建築協会の照井会長にお願いし、現在の建設プロセスにつきまして、貴重な御提言をいただきました。大学関連では、中央大学高橋教授、早稲田大学嘉納教授に、最新の研究状況を紹介していただきました。特集報文は、構造設計、免震、特殊施工、環境配慮、建物診断等の広範な分野から選定し、レベルが高く普及が期待されるものを掲載しました。

最後になりますが、執筆していただきました皆様には、お忙しいところご協力していただきまして、改めて御礼申し上げます。

（藤永・宮崎）

機関誌編集委員会

編集顧問

浅井新一郎	今岡 亮司
上東 公民	加納研之助
桑垣 悦夫	後藤 勇
佐野 正道	新開 節治
関 克己	高田 邦彦
田中 康之	田中 康順
塚原 重美	寺島 旭
中岡 智信	中島 英輔
橋元 和男	本田 宜史
渡邊 和夫	

編集委員長

岡崎 治義 (社)日本建設機械化協会

編集委員

廣松 新	国土交通省
浜口 信彦	国土交通省
米田 隆一	農林水産省
小沼 健一	(独)鉄道・運輸機構
野村 英孝	(株)高速道路総合技術研究所
石戸谷 淳	首都高速道路(株)
高津 知司	本州四国連絡高速道路(株)
平子 啓二	(独)水資源機構
松本 敏雄	鹿島建設(株)
和田 一知	川崎重工業(株)
安川 良博	(株)熊谷組
渥美 豊	コベルコ建機(株)
富樫 良一	コマツ
藤永友三郎	清水建設(株)
山本 茂太	キャタピラージャパン(株)
宮崎 貴志	(株)竹中工務店
泉 信也	東亜建設工業(株)
中山 努	西松建設(株)
斉藤 徹	(株)NIPPO コーポレーション
高木 幸雄	日本道路(株)
三柳 直毅	日立建機(株)
岡本 直樹	山崎建設(株)
中村 優一	(株)奥村組
石倉 武久	住友建機製造(株)
京免 継彦	佐藤工業(株)
久留島匡繕	五洋建設(株)
藤田 一宏	施工技術総合研究所

3月号「土工特集」予告

- ・土工関連のユニットプライスの動向
- ・米国における情報化施工の動向調査報告
- ・土工計画の情報化
- ・高速道路における土工技術の変遷
- ・鉄道における土工技術と性能規定化の動向
- ・穿孔機の技術動向
- ・積込機の技術動向
- ・土工用運搬機の技術動向
- ・無人ダンプトラック走行システムの開発・運用
- ・公衆無線網を用いた油圧ショベル遠隔操作
- ・ITを活用したロックフィルダムの施工
- ・近年の造成土工における問題点と対策例
- ・土工事に適用できる製品紹介

No.708「建設の施工企画」 2009年2月号

〔定価〕1部840円（本体800円）
年間購読料9,000円

平成21年2月20日印刷

平成21年2月25日発行（毎月1回25日発行）

編集兼発行人 辻 靖 三

印刷所 日本印刷株式会社

発行所 社団法人 日本建設機械化協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内

電話 (03) 3433-1501 ; Fax (03) 3432-0289 ; <http://www.jcmanet.or.jp/>

施工技術総合研究所	〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154	電話 (0545) 35-0212
北海道支	部〒060-0003 札幌市中央区北三条西2-8	電話 (011) 231-4428
東北支	部〒980-0802 仙台市青葉区二日町16-1	電話 (022) 222-3915
北陸支	部〒950-0965 新潟市中央区新光町6-1	電話 (025) 280-0128
中部支	部〒460-0008 名古屋市中区栄4-3-26	電話 (052) 241-2394
関西支	部〒540-0012 大阪市中央区谷町2-7-4	電話 (06) 6941-8845
中国支	部〒730-0013 広島市中区八丁堀12-22	電話 (082) 221-6841
四国支	部〒760-0066 高松市福岡町3-11-22	電話 (087) 821-8074
九州支	部〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-8-26	電話 (092) 436-3322